

みぬま見聞館だより No.57

令和2年9月1日発行

【“ヌウ” & 見聞館キャラクター“クリンちゃん”より】

写真はコフキゾウムシです。全長4～5mmのとても小さな虫です。よくクズの葉を探すと見つけることができます。

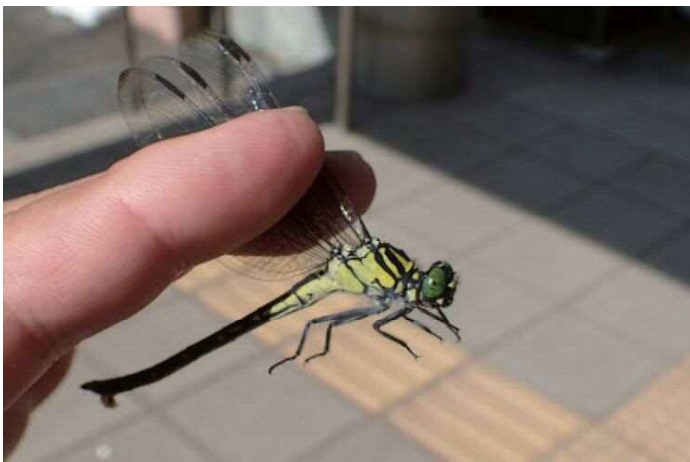
さて、今年も頂いた幼虫からオオムラサキが13頭羽化しました。7月に入っても雨の涼しい日が続き、オオムラサキの寿命はかなり延びたようです。

その反面、セミは7月中旬にやっとニイゼミが鳴き始め、20日過ぎにアブラゼミの姿を確認し、27日にミンミンゼミの初鳴きが聞かれました。



コフキゾウムシ

キイロサナエ・・・みぬま見聞館ロビーで産卵



① 捕まえたキイロサナエ



② キイロサナエの顔



③ トンボの顔



⑤ 白い点を拡大したところ



④ 白い点が孵化したキイロサナエ

6月16日みぬま見聞館の正面玄関から、エントランスに変わったトンボ？が飛び込んできました。何を勘違いしたのか、床に産卵を始めたので、捕まえて写真を撮りました①。専門家に尋ねたところキイロサナエと特定されました。尻尾にたくさんの卵がついており、採って水の中で様子を観察すると、7月1日に孵化しました④⑤。サナエの特徴は、トンボと違って眼が離れていることです②③。埼玉県レッドデータブックに掲載され、絶滅危惧Ⅱ類に分類されています。

ヤゴの救出大作戦2020を行いました！



ひがしおおなりしょうがっこう
東大成小学校



たかさごしょうがっこう
高砂小学校



もとぶとしょうがっこう
本太小学校

今年、大宮南部浄化センターに比較的近い学校のプールからヤゴ(トンボの幼虫)の救出を行いました。

プールが満水だったため、昨年の数程は救出できませんでしたが、全部で約3,741匹のヤゴを救出し、自然庭園・屋上庭園に放しました。

中学校4校(大原、大宮北、片柳、与野東)、小学校18校(木崎、芝川、上木崎、海老沼、大砂土、大砂土東、高砂、針ヶ谷、北浦和、本太、芝原、大谷場、美園、美園北、向、東宮下、与野八幡、東大成)のご協力

を頂きました。*順不同です

救出したヤゴの中には、ギンヤンマのヤゴが、22校中12校で救出されました。

内訳は、アカネ系2,069匹、ショウジョウトンボ96匹、シオカラトンボ1,371匹、コシアキトンボ6匹、ギンヤンマ184匹、イトトンボ15匹でした。

その他、コシマゲンゴロウ、カゲロウ、アズマヒキガエルのオタマジャクシも見つけました。

当初、風船のように膨らんでいたオタマジャクシもいましたが無事カエルになりました。

東大成小学校では、3年生の授業でヤゴの救出を行いました。また、数校の先生方も胴長を履いてヤゴを救出してくれました。写真は、救出後、種類ごとにヤゴを分けられているところです。

毎年、数匹救出されるコシアキトンボのヤゴが今年初めて羽化しました。(写真右)



コシアキトンボ 抜け殻



羽化したコシアキトンボ



カラスウリの種を蒔きました

昨年採ったカラスウリの種を春に蒔きました。可愛い芽が出て、現在ツルを伸ばしています。秋に実るカラスウリの実は綺麗な朱色で、中から面白い形の種がたくさん採れます。所説ありますが、形が「打ち出の小槌」に似ていることから、縁起が良いので財布に入れておくという話もあります。多年生のツル草で、「ウリ」科の植物です。



カラスウリの実



実を割ったところ



新芽

夏の自然観察・環境学習会を行いました

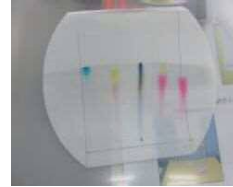
7月19日みぬま見聞館研修室と自然庭園において毎年恒例の『夏の自然観察・環境学習会』を行いました。最初に環境対策課職員による芝川の水を用いたパックテストを行った後、水性ペンとコーヒーフィルターを用いたペーパークロマトグラフィーを行いました。また、庭園において生き物撮影会を実施しました。



環境対策課の説明



パックテスト



ペーパークロマトグラフィー



生き物撮影

幼稚園・保育園で出前講座を行いました

皆さまのところへ職員が伺い、生き物とのふれあい体験など、自然に親しんでもらう出前講座を開設しています。写真は白鍬保育園、常盤保育園、常盤北保育園、奈良保育園で出前講座を行った時の写真です。講座の内容は相談に応じます。是非、ご利用ください。



白鍬保育園



常盤保育園



常盤北保育園



奈良保育園

幼児政策課の保育者研修が行われました！

7月7日に、幼稚園教諭・保育所保育士、認定こども園保育教諭における様々な課題に対応し、保育の専門性を高めるための実技研修の一つ「幼児の自然に対する興味・関心を育てるための自然体験」が行われました。庭園で生き物に触れたり、コーヒーのろ紙と水性ペンをを用いて色の実験を行いました。



幼児政策課の説明



生き物体験



色の実験



色の実験



色の実験



さくひん作品

お知らせ

- 9月1日(火)「いきもの、みつけた！写真展」の写真の募集を開始します。
- 11月15日(日)秋の自然観察・環境学習会が行われます。
- 11月20日(金)リース作りが行われます。

以上を予定していますが、状況に応じて中止や縮小などの場合もありますので、くわしくは市のホームページでご確認ください。

みぬま見聞館・自然庭園の見学について

みぬま見聞館・自然庭園を10名以上で見学または職員の案内を希望される場合は事前にご連絡ください。個人での来館もお待ちしています。

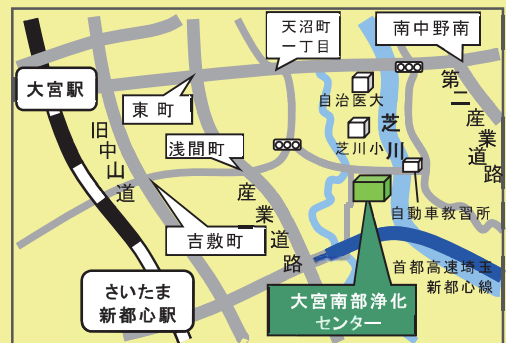
開館時間 9:00~17:00 入館料 無料

休館日 年末年始・毎月第4土曜日

住所 さいたま市見沼区大字上山口新田 508 番地 1

電話番号 048-646-6030 FAX 048-646-6033

※詳しくは、「みぬま見聞館」のホームページをご覧ください。



発行 さいたま市環境局施設部大宮南部浄化センター（みぬま見聞館）

この印刷物は環境に配慮したインクで印刷しています 印刷部数 6,300部 単価 10.8円

